

INTERNATIONAL SUMMER SCHOOL

2023

KOREAN IMMERSION PROGRAM
AUGUST 8 - AUGUST 24, 2023 (3 weeks)



海外研修報告書

記入日：西暦 2023 年 9 月 21 日

研修名： Korean Immersion Program

研修期間： 2023 年 8/7 ~ 8/25

教育学部 教育学科、女性

授業・活動内容について：

基本的に毎日午前には語学のクラス、午後から文化体験を含むアクティビティのクラスに参加した。2週目から韓国語の全体授業の後に、Korean Village という現地学生を含む5、6人のグループに分かれ実際にコミュニケーションの練習をする授業もあり、前時で学んだことをアウトプットすることで記憶の定着につながったと感じる。アクティビティでは全員参加のソウルスカイタワー、NANTA ミュージカルの他、韓国民俗村、エバーランド、野球観戦などのオプションを個人で選択し参加した。大学側でインターンの学生や送迎バスを手配してくれていたため、安心して現地の文化を感じながら楽しむことができた。多くの国から今回のプログラムに参加している学生がいたため短期間で韓国の生活スタイルを知るとともに、クラスメイトとの会話を通じて様々な国の文化を同時に学ぶことができた。

参加動機と今後の目標について：

多様性の時代に合った柔軟な対応ができる教員を目指している。海外での生活を経験することで今までの自分になかった様々な文化・価値観を学び、視野を広げることと柔軟な思考力を養うことを目標とし、今回のプログラムへの参加を希望した。実際に現地での生活を終えて、言葉を思うように伝えることができない場所での買い物や食事の注文の際の意思疎通の難しさを実感したと同時にその中でも気持ちを伝えようと工夫したことによってコミュニケーション能力が向上したと感じた。また、現地での生活の中で新しい人と出会い新しい体験をし、会話から多くの知見を得ることで自分自身の思考の幅を広げることができた。今回の貴重な経験を活かし、今後の学校生活では多様性の時代の学校現場に必要な教育の在り方と、自分にできることを日常的に考えていきたい。そして、多くの個性や価値観を受け入れ一人一人の良いところを最大限伸ばすことのできる教員を目指して勉強に励んでいきたい。

総合福祉学部 社会福祉学科、女性

授業・活動内容について：

留学一日目、オリエンテーションを行った後にレベルテストを受けた。レベルテストの結果をもとに初級クラス、中級クラス、上級クラスに振り分けられた。上級クラスでの授業、活動内容について報告する。

一日の流れは午前中にワークブックを用いたハングルの授業、午後にはアクティビティ、檀国大学の大学生と韓国語で対話するといった内容であった。上級クラスは全員が簡単な日常会話が可能かつハングルで文章を書いていた。授業はすべて韓国語で進行し授業内容は文法を確認したのちに習った文法を使った対話の発表、問題演習が基本であった。授業を聞くだけではなく話すことも重点的に取り組んでいたと感じる。午後は留学三日目までアクティビティプログラムが組まれておりそれに従って行動した。三日目以降は授業のあとに5、6人程度のグループに振り分けられ檀国大学の学生1人と一時間から二時間程度話す時間が毎日設けられた。そののちに自身が選択したプログラムに参加するという形であった。上級クラスの対話を担当してくださった学生は日本語ができないため、韓国語の会話能力が試されたと感じる。選択プログラムがない日はその学生と食事に出かけたり遊びに行ったりもした。選択プログラムにはテコンドー体験、遊園地、KPOP ダンス、野球観戦など様々で韓国の文化を学べる体験が充実していた。

最終日前日にテストを行う予定だったがコロナにかかってしまいテストを受けられなかった。

参加動機と今後の目標について：

韓国語でのコミュニケーションを通して自身の韓国語能力を向上させハングル技能検定、TOPIKの取得に役立てるため。また、韓国での大学、生活を通して韓国の文化を学びたかったため。そして将来韓国で職に就きたいと考えており、実際に生活して感じたこととして経験を増やしたかったため。今回この留学に参加し、インプット、アウトプットの繰り返しによって自身の韓国語能力が確実に向上したと感じている。今後は来年の4月に行われるTOPIKに向けて学んだことを勉強に取り入れて良級を取得したい。ソウルの観光地に出かけに行ったときに外国語が堪能な韓国人が道案内のボランティアをしているのを見かけた。そこには日本語が堪能な韓国人もいた。それを見て私も日本で韓国語を使った活動に参加したいと感じた。

教育学部 教育学科、女性

授業・活動内容について：

授業は平日の午前9時から午後1時に行われた。私が受けたクラスの授業では、自己紹介、食べ物の注文方法、値段の聞き方などの日常生活で使う表現を中心に学んだ。先生が簡単な韓国語でやさしく教えてくれてすごくありがたかった。座学だけではなくクラスの人とも意見交換する時間があり、日本人だけではなくアメリカ、香港、中国などのいろいろな国籍の人と話せて貴重な体験だった。授業の一環として、檀国大学のインターン生とグループ活動する時間があり、そのグループで水原に行った。韓国の名物であるスンデを食べたり、水原華城を見学し韓国の文化、伝統を実際に見て学ぶことができた。

授業以外の体験は自由参加で行われ、午後に有名な観光スポットにインターン生と一緒にいく活動があった。NANNTA というミュージカルを見たり野球観戦をしたりとても充実していた。

参加動機と今後の目標について：

檀国大学で行われた **KOREAN IMMERSION PROGRAM** では、実際に韓国の人と交流し日常生活での韓国語を学び、実際に見て聞いて韓国の文化について学ぶために参加した。実際に参加してみて、韓国のいろいろな場所に行き日本との文化の違いを実際に感じる事が多く、とてもいい体験だった。韓国人やいろいろな国籍の友達もできて勉強以外でも今回の留学で得たものはとても大きかった。

今後は、後期にも行われるハングル講座の授業に参加し韓国語の学びをつづけていきたいと考えている。

総合マネジメント学部 産業福祉マネジメント学科、男性

授業・活動内容について：

8月7日(初日) 入寮(寮の使用法説明)

授業

8月8日 テスト(テストの結果で上級・中級・初級に分けられる レベル別でテストがある)

8月9日～11日(1週間目) 先生による韓国語の授業(4時間・20人程度のクラス)

8月14日～22日(2週目以降) 先生による韓国語の授業(2時間・20人程度のクラス)

檀国大学の生徒による授業(2時間・5～7人程度のクラス)

23日 評価テスト

※先生の授業：文法や単語の勉強(書く、聞く、話す全部行う)

檀国大学の生徒による授業：復習、外出して様々な韓国文化を学ぶ

授業は、1時間ごとに10分の休憩がある

文化交流活動

1週目は、グループに分かれて明洞やロッテワールドなどに行く

2週目以降は、オプション(追加料金あり)で様々なアクティビティを選択できる

参加動機と今後の目標について：

参加動機

多くの文化や人々と交流することで、知見を広げることができ大きく自分自身に変化するきっかけになると考えたため。

留学を通じて現地の言葉に触れることで、韓国語の実力と関心を高めたいと考え参加を決めた。

今後の目標

今回の留学では、価値観や文化の違いを感じることができ、実際に足を運んで直接感じることに重要なのだと思った。今回の留学の学びを活かして、挑戦する気持ちを忘れずに、様々なことに興味を持っていきたいと思う。3年生は、就職活動なども多くなる時期なので、将来を考え多くのことに挑戦できる人間になる。